

政務活動費調査研究報告書

提出日 2020. 8. 21

事業名	財政（歳入・歳出）及び公共施設マネジメントについての研修会		
会派名	自由民主党	報告者	福本隆史 (☎090 -2727-0317)
参加者	福本 隆史		
区分	<input type="checkbox"/> ①研修 <input type="checkbox"/> ②視察 <input type="checkbox"/> ③広聴 <input checked="" type="checkbox"/> ④その他（動画データによる研修）		

概要

実施日時 訪問先、会場 主催者等	日時	訪問先、会場、主催者等
	① 令和2年8月16日	会場： — (USBに録音) 主催者：地方議員研究会
	②	
	③	
目的 (どのような課題を解決するためかなど)	地方交付税等、地方財政と国とのかかわりから見た歳入・歳出及びその課題を学ぶことで、人口減少、少子高齢化に向かう地方行政の在り方を学ぶ。また今後の懸念として公共施設の維持補修等のマネジメントも地方財政にとって大きな課題であることから合わせて学ぶことで将来的な財政の課題克服に向けて学ぶ。	
内容	地方財政 歳入（国の動きも合わせて） ・地方交付税の仕組み ・臨時財政対策債 ・経常収支比率から特定財源他 地方財政 歳出（国の動きも合わせて） ・単独事業と補助事業 ・社会保障費と自治体財政 ・公債費の考え方 財政問題としての公共施設マネジメント	
成果等 (市に活かせること等)	歳入において市の税収のみでは歳出はまかなうことが出来ず地方交付税等国からの補助金に頼らざるを得ないところがある。市の財政を国とのかかわりの観点から学ぶことで今後の市の予算だてにおいて留意すべきを学ぶことが出来た。また公共施設マネジメントにおいてはいわゆる決まった正解はなく、各市町村の人口の動向等を見極め行うことの必要性があり、そのヒントを学ぶことができた。大和市においても築 60 年を迎える公共施設が多いことから公共施設マネジメントは看過できない課題と改めて認識した。	
事業費	45,550 円 受講料 45,000 円 振込手数料 550	

※訪問先が2カ所以上の場合は行程表を添付すること